

# 平成15年度 杉並区事務事業評価表

評価対象事務事業名		杉並区議会の運営				整理番号	940		枝番号			
所属部課名		区議会事務局		コード	700101	連絡先電話番号	2302		昨年度整理番号	1		
係名 庶務係				上位施策名				No				
予算事業名 議会運営				コード	00400		内部事務等の適正かつ効率的な執行			70		
事務事業の概要	事業開始年度 <input checked="" type="radio"/> 昭和 <input type="radio"/> 平成 22年度				根拠法令等 <input type="checkbox"/> 実施計画事業 <input type="checkbox"/> 行革対象事業							
	事業の種類 <input type="checkbox"/> 新規 <input type="checkbox"/> 一部新規 <input type="checkbox"/> 臨時・単年度 <input checked="" type="checkbox"/> 内部管理				(1) 地方自治法							
	対象 <input checked="" type="checkbox"/> 個人 <input checked="" type="checkbox"/> 世帯 <input checked="" type="checkbox"/> 団体 <input checked="" type="checkbox"/> その他 1 杉並区議会及び杉並区議会議員 2 杉並区民及びその世帯並びに企業等区内の団体				(2) 杉並区議会会議規則 (3) 杉並区議会委員会条例							
	活動内容（事務事業の内容、やり方、手順） 杉並区議会の本会議、委員会等会議を実施し、その結果等について広報を行う。また、議会に必要な調査及び資料・情報の収集を行う。				活動指標名(式) (1) 本会議・委員会開催時間(待機時間を含む) (2) 本会議・委員会開催回数(日数)							
	意図（対象をどのような状態にしたいのか） 本会議・委員会等会議の確かつ円滑に運営し、区民等に対して、その経過及び結果をお知らせする。				成果指標名(式) (1) (2)							
区分		単位	12年度実績		13年度実績		14年度		15年度計画	目標値	目標値に対する14年度の達成率%	
							計画	実績		年度		
指標	活動指標(1)		時間	433	461	423	433	481				
	活動指標(2)		回	161	154	141	150	164				
	成果指標(1)											
	成果指標(2)											
総事業費・コスト把握	事業費		千円	145,686	146,076	155,675	139,342	162,498	特記事項 平成14年度計画の事業費は、当初予算のものであり、146,352千円に減額補正している。 平成15年度計画の事業費には、議会改選に伴う諸費用及び補正予算によるホームページの改装費用等を含む。			
	(内)委託費		千円	1,888	1,785	2,028	1,672	13,954				
	職員数(正規   非常勤)		人	13.19   0.00	13.24   0.00	12.77   0.00	13.41   0.00	11.75   0.00				
	人件費	職員分(超勤分含む)		千円	119,805	120,259	115,990	121,803				106,725
		非常勤職員分		千円	0	0	0	0				0
	総事業費 + +		千円	265,491	266,335	271,665	261,145	269,223				
	単位あたりコスト ÷		円	613,143	577,733	642,234	603,106	559,715				
	財源	受益者負担分		千円	0	0	0	0				0
		国・都等からの支出金		千円	0	0	0	0				0
		特定財源計 +		千円	0	0	0	0				0
差引:一般財源 -		千円	265,491	266,335	271,665	261,145	269,223					
受益者負担比率 ÷		%	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0					
事業を取り巻く環境	開始当初から現在までの変化		地方自治法に基づく杉並区議会の議員定数は56人であるが、「杉並区議会議員定数条例」(昭和61年11月制定)により、昭和62年5月以降52人を定数とし、平成15年5月からは定数48人へ削減した。平成12年4月には区議会の情報公開制度が創設された。また、平成13年4月には区議会のホームページを開設し、10月からは議会図書室の一般利用を開始した。									
	事業に対する住民の意見(事業に対する期待・要望・苦情など)		本会議及び委員会の審議・審査内容を区民が手軽に知ることができるよう、会議録をホームページに公開するほか、「議会だより」に議員の意見や活動を掲載するなど、情報提供の充実が求められている。									
	今後の予測		地方分権の進展や複雑・多様化する権利義務関係から、重要な条例案件や請願・陳情が増加することも考えられ、これらの審議・審査時間の増大が予想される。また、それらの議事内容について区民の理解を得るため、情報提供の充実が必要となる。									

## 平成15年度 杉並区事務事業評価表

	活動指標(1)の14年度達成率%	102.4	活動指標(2)の14年度達成率%	106.4	14年度予算執行率%	89.5
14年度予算執行状況 (節減努力・未達理由等)	平成14年度予算執行率89.5%は当初予算に対するものであり、減額補正後の事業費146,352千円に対する執行率は95.2%である。					
前年度の改革案の取り組み状況 (15年度予算を削減または増額している場合、関連する新規事業がある場合にはそのその概要を明記)	平成15年度は議会改選に伴う諸経費及び補正予算によるホームページの改装費用等が計上されている。					
結果評価 (目的妥当性・有効性・効率性)	(1) 施策への貢献度は大きいですか <input type="text"/>	理由:				
	(2) 区が行う必要がありますか。民間や国・都との役割分担は適切ですか <input type="text"/>	理由:				
	(3) 成果を向上させることができますか <input type="text"/> 成果向上のための方策は何ですか 具体的な内容を選択し、改革案の概要へ <input type="text"/>	理由:				
	(4) 受益者負担の見直し余地はありますか <input type="text"/>	理由:				
	(5) 成果を維持して対象を縮小できますか又は対象を拡大して成果を上げることはできますか <input type="text"/>	理由:				
	(6) コストを下げる余地はありますか <input type="text"/>	理由:				
今後の事業のあり方	<input type="radio"/> 拡充 <input type="radio"/> サービス増 <input type="radio"/> 改善余地なし <input type="radio"/> 効率化 <input type="radio"/> 縮小 <input type="radio"/> 統廃合					
中長期的な視点	(1) 改革案の概要(いつまでに、どうかたちに)					
	(2) 改革案を実施するにあたっての阻害要因と克服方法					
短期的な視点	(1) 翌年度予算見積の方向性	<input type="radio"/> 大幅増 <input type="radio"/> 増 <input type="radio"/> 増減なし <input type="radio"/> 減 <input type="radio"/> 大幅減 <input type="radio"/> 予算なし				
	(2) 理由					

# 平成15年度 杉並区事務事業評価表

評価対象事務事業名		区議会事務局一般管理				整理番号	941		枝番号					
所属部課名		区議会事務局		コード	700101		連絡先電話番号	2302		昨年度整理番号	2			
係名 庶務係				上位施策名						No				
予算事業名 事務局運営				コード	00600		内部事務等の適正かつ効率的な執行				70			
事務事業の概要	事業開始年度 <input checked="" type="radio"/> 昭和 <input type="radio"/> 平成				25 年度		根拠法令等 <input type="checkbox"/> 実施計画事業 <input type="checkbox"/> 行革対象事業							
	事業の種類 <input type="checkbox"/> 新規 <input type="checkbox"/> 一部新規 <input type="checkbox"/> 臨時・単年度 <input checked="" type="checkbox"/> 内部管理				(1) 地方自治法 (2) 杉並区議会事務局条例 (3) 杉並区議会事務局処務規程									
	対象 <input type="checkbox"/> 個人 <input type="checkbox"/> 世帯 <input type="checkbox"/> 団体 <input checked="" type="checkbox"/> その他 杉並区議会事務局(職員)													
	活動内容(事務事業の内容、やり方、手順) 杉並区議会事務局職員の職務遂行に必要な経費を支出する。				活動指標名(式) (1) 区議会事務局職員数 (2) 本会議・委員会等会議開催回数									
	意図(対象をどのような状態にしたいのか) 事務局の運営を適切かつ円滑に行い、区議会の運営及び議員活動に資する。				成果指標名(式) (1) (2)									
区分		単位	12年度実績		13年度実績		14年度		15年度計画		目標値	目標値に対する14年度の達成率%		
							計画	実績			年度			
指標	活動指標(1)		人	18		18		18		18				
	活動指標(2)		回	161		154		141		150		164		
	成果指標(1)													
	成果指標(2)													
総事業費・コスト把握	事業費		千円	1,655		1,888		2,160		1,540		2,076	特記事項	
	(内)委託費		千円	0		0		0		0		0		
	職員数(正規 非常勤)		人	1.16	0.00	1.16	0.00	1.14	0.00	1.17	0.00	1.42		0.00
	人件費	職員分(超勤分含む)		千円	10,536		10,536		10,355		10,627			12,898
		非常勤職員分		千円	0		0		0		0			0
	総事業費 + +		千円	12,191		12,424		12,515		12,167		14,974		
	単位あたりコスト ÷		円	677,278		690,222		695,278		675,944		831,889		
	財源	受益者負担分		千円										
		国・都等からの支出金		千円										
		特定財源計 +		千円	0		0		0		0			0
差引:一般財源 -		千円	12,191		12,424		12,515		12,167		14,974			
受益者負担比率 ÷		%	0.0		0.0		0.0		0.0		0.0			
事業を取り巻く環境	開始当初から現在までの変化		平成4年度以降、事務局職員は18名である。(それまでは17名)											
	事業に対する住民の意見(事業に対する期待・要望・苦情など)		経費の節減											
	今後の予測		事務の効率化や複雑・多様化する議事案件への対応のため、幅広い分野での職員のスキルアップが必要となる。											

## 平成15年度 杉並区事務事業評価表

	活動指標(1)の14年度達成率%	100.0	活動指標(2)の14年度達成率%	106.4	14年度予算執行率%	71.3
14年度予算執行状況 (節減努力・未達理由等)						
前年度の改革案の取り組み状況 (15年度予算を削減または増額している場合、関連する新規事業がある場合にはその概要を明記)	引き続き、ひとり1台体制のパーソナルコンピュータの配置による情報の共有化を進め、効率的な事務処理を図ることとする。					
結果評価 (目的妥当性・有効性・効率性)	(1) 施策への貢献度は大きいですか 貢献度 中(理由 )	理由: 義務的経費であることから、経費を大幅に削減するという事は難しい面もあるが、OA機器の活用やコスト意識の高まりから対前年度実績、対予算ともに経費を削減することができた。				
	(2) 区が行う必要がありますか。民間や国・都との役割分担は適切ですか 義務的的事业である	理由:				
	(3) 成果を向上させることができますか ある程度できる( ) 成果向上のための方策は何ですか 具体的な内容を選択し、改革案の概要へ 手段・方法の変更	理由:				
	(4) 受益者負担の見直し余地はありますか ない(理由 )	理由: 特定の受益者はいない。				
	(5) 成果を維持して対象を縮小できますか又は対象を拡大して成果を上げることはできますか 対象を変更するのは適切でない(理由 )	理由: 対象を変更することはできない。				
	(6) コストを下げる余地はありますか ある(手段・方法の変更)	理由:				
今後の事業のあり方	<input type="radio"/> 拡充 <input type="radio"/> サービス増 <input type="radio"/> 改善余地なし <input checked="" type="radio"/> 効率化 <input type="radio"/> 縮小 <input type="radio"/> 統廃合					
中長期的な視点	(1) 改革案の概要(いつまでに、どうかたちに) OA機器の一層の活用により事務処理の効率化に努めるとともに、職員の事務処理能力の向上を図り、適正な人員配置のあり方について検討する。					
	(2) 改革案を実施するにあたっての阻害要因と克服方法 事務局の運営には、事務量・作業量を単純に数値化できない面が多く、むしろその部分に人手が必要となることが認められる。					
短期的な視点	(1) 翌年度予算見積の方向性	<input type="radio"/> 大幅増 <input type="radio"/> 増 <input type="radio"/> 増減なし <input checked="" type="radio"/> 減 <input type="radio"/> 大幅減 <input type="radio"/> 予算なし				
	(2) 理由 平成15年度は、単年度の予算(改選に伴う諸経費、ホームページの改装等)が多いことから、平成16年度は減額の見込みであるが、それらの経費を除いた場合には、特に大きな減額は見込めない。					

# 平成15年度 杉並区事務事業評価表

評価対象事務事業名		議会記録作成				整理番号	942		枝番号						
所属部課名		区議会事務局		コード	700101		連絡先電話番号	2302		昨年度整理番号	3				
係名 庶務係				上位施策名						No					
予算事業名 事務局運営				コード	00600		内部事務等の適正かつ効率的な執行						70		
事務事業の概要	事業開始年度 <input checked="" type="radio"/> 昭和 <input type="radio"/> 平成				22 年度		根拠法令等 <input type="checkbox"/> 実施計画事業 <input type="checkbox"/> 行革対象事業								
	事業の種類 <input type="checkbox"/> 新規 <input type="checkbox"/> 一部新規 <input type="checkbox"/> 臨時・単年度 <input checked="" type="checkbox"/> 内部管理				(1) 地方自治法 (2) 杉並区議会会議規則 (3) 杉並区議会委員会条例										
	対象 <input type="checkbox"/> 個人 <input type="checkbox"/> 世帯 <input type="checkbox"/> 団体 <input checked="" type="checkbox"/> その他 杉並区議会														
	活動内容（事務事業の内容、やり方、手順） 区議会本会議及び委員会における発言等を、例規に基づき速記法により記録し、反訳する（速記記録を普通の文章に直す）。				活動指標名（式） (1) 本会議、委員会等会議開催時間（速記委託時間） (2)										
	意図（対象をどのような状態にしたいのか） 本会議及び委員会における議事及び発言等を正確に記録する。				成果指標名（式） (1) (2)										
区分		単位	12年度実績		13年度実績		14年度		15年度計画		目標値	目標値に対する14年度の達成率%			
							計画	実績			年度				
指標	活動指標(1)		時間	353		379		344		367		395			
	活動指標(2)														
	成果指標(1)														
	成果指標(2)														
総事業費・コスト把握	事業費		千円	11,177		11,957		10,890		11,501		12,480		特記事項	
	(内)委託費		千円	11,177		11,957		10,890		11,501		12,480			
	職員数(正規   非常勤)		人	1.56	0.00	1.50	0.00	1.38	0.00	1.47	0.00	1.42	0.00		
	人件費	職員分(超勤分含む)		千円	14,169		13,625		12,535		13,352		12,898		
		非常勤職員分		千円	0		0		0		0		0		
	総事業費 + +		千円	25,346		25,582		23,425		24,853		25,378			
	単位あたりコスト ÷		円	71,802		67,499		68,096		67,719		64,248			
	財源	受益者負担分		千円											
		国・都等からの支出金		千円											
		特定財源計 +		千円	0		0		0		0		0		
差引:一般財源 -		千円	25,346		25,582		23,425		24,853		25,378				
受益者負担比率 ÷		%	0.0		0.0		0.0		0.0		0.0				
事業を取り巻く環境	開始当初から現在までの変化		本会議の記録は、当初から全発言を速記法により記録している。委員会の記録は、平成5年から速記法により記録している。												
	事業に対する住民の意見 (事業に対する期待・要望・苦情など)														
	今後の予測		地方分権の進展や複雑・多様化する権利義務関係から、重要な条例案件や請願・陳情が増加することも考えられることから、これらの審議・審査時間の増大が予想される。												

# 平成15年度 杉並区事務事業評価表

	活動指標(1)の14年度達成率%	106.7	活動指標(2)の14年度達成率%		14年度予算執行率%	105.6
14年度予算執行状況 (節減努力・未達理由等)						
前年度の改革案の取り組み状況 (15年度予算を削減または増額している場合、関連する新規事業がある場合にはその概要を明記)	会議の記録については、現時点においては正確性及び専門性の確保の点において速記法が最も適当である。そのため、会議時間数の増減に直接予算が反映されることとなる。					
結果評価 (目的妥当性・有効性・効率性)	(1) 施策への貢献度は大きいですか 貢献度 大(理由 )	理由: 速記は、本会議・委員会を開催する時間のみ必要となることから、事務局に直接必要な人員を配置することは非効率である。極めて専門性が高いことから、今後とも委託により実施するべきである。				
	(2) 区が行う必要がありますか。民間や国・都との役割分担は適切ですか 義務的事業である	理由:				
	(3) 成果を向上させることができますか できない(理由 ) 成果向上のための方策は何ですか 具体的な内容を選択し、改革案の概要へ	理由: 会議記録の作成は何より正確性が最優先されることから、内容を見直すことはできない。				
	(4) 受益者負担の見直し余地はありますか ない(理由 )	理由: 特定の受益者はいない。				
	(5) 成果を維持して対象を縮小できますか又は対象を拡大して成果を上げることはできますか 対象を変更するのは適切でない(理由 )	理由: 記録を取るべき会議は、本会議及び常任・特別・議会運営各委員会の議事であり、対象は変更できない。				
	(6) コストを下げる余地はありますか ない(理由 )	理由: 会議記録の作成は何より正確性が最優先されることから、内容を見直すことはできない。また、会議開催時間・回数等が多くなると経費の総額は上昇する。				
今後の事業のあり方	<input type="radio"/> 拡充 <input type="radio"/> サービス増 <input checked="" type="radio"/> 改善余地なし <input type="radio"/> 効率化 <input type="radio"/> 縮小 <input type="radio"/> 統廃合					
中長期的な視点	(1) 改革案の概要(いつまでに、どうかたちに)					
	(2) 改革案を実施するにあたっての阻害要因と克服方法					
短期的な視点	(1) 翌年度予算見積の方向性	<input type="radio"/> 大幅増 <input type="radio"/> 増 <input type="radio"/> 増減なし <input checked="" type="radio"/> 減 <input type="radio"/> 大幅減 <input type="radio"/> 予算なし				
	(2) 理由					